

国 語

この「出題の意図」についての質問、照会には回答しません。

A日程（2月2日）

問題一 （読解問題）

二〇〇〇字程度の論説文（人類が増えることを選択したゆえの苦悩と人類の未来への提言）を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。高等学校在学程度の漢字や単語の知識及び使用方法の技能と、文脈の中で作者が表現していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一、問二、問三は漢字の音訓の知識、語彙力を問う。問四は前の段落の要旨を把握し、文章の流れを導く語彙を適切に選択できるかという問題である。問五は文章全体を読み解き、作者の思考に沿う要旨を選択する。問六は作者の論点を読み解き解答をまとめる。問七は本文全体の論旨を踏まえて自分の考察をまとめ、簡潔に文章に表現する力を評価する。

問題二 （読解問題）

一七〇〇字程度のエッセイ（読書による人格形成についての自伝）を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。高等学校在学程度の漢字や単語、文学の知識及び技能と、文脈の中で作者が表現していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一、問四は漢字の音訓両方の読み書き、同音異字の知識を問う。問二、問三は近代の文学史及び作品についての知識を問う。問五は接続表現など、文章の流れを導く語彙を適切に選択できるかという問題である。問六は作者の論点を読み解き解答をまとめる。問七は文脈の中で「読書の感触」の意味を理解する力を読み取る。問八は本文に触発された自分の読書経験を簡潔に文章に表現する力を評価する。

A日程（2月3日）

問題一（読解問題）

一七〇〇字程度の論説文（教育にAIを活用することによる功罪についての提言）を題材とする問題である。高等学校在学程度の漢字や単語の知識及び使用方法の技能と、文脈の中で作者が表現していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一、問三、問四は漢字の音訓の知識、四字熟語の知識を問う。問二は段落の要旨を把握し、文章の流れを導く語彙を適切に選択できるかという問題である。問五、問六は文章の流れに沿って正確に構造や内容を読み取る力など総合的な読解力をみる。問七の記述式問題は本文全体の論旨を踏まえて自らの思考を制限字数内で表現する、より高度な読解力や表現力を問うものである。

問題二（読解問題）

一六〇〇字程度の論説文（見栄えの良い文章ではなく心に響く文章とは何か）を題材とする問題である。高等学校在学程度の漢字や単語の知識及び使用方法の技能と、文脈の中で作者が表現していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一、問二、問三は漢字の音訓の知識、熟語の語彙や意味について問うものである。問四、問五、問六は文脈の中で作者が使用する語彙の意味を理解する力、文章の流れに沿って正確に構造や内容を読み取る力など総合的な読解力をみる。問七の記述式問題は本文全体の論旨を踏まえて自分の思考を制限字数の中でまとめる、より高度な読解力や表現力を評価する問題である。

B日程

問題一（読解問題）

一六〇〇字程度の論説文（自己肯定感の文化的背景による比較）を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。高等学校在学程度の漢字や単語の知識及び使用方法の技能と、文脈の中で作者が指摘していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一、問二は漢字の音訓の知識、語彙力を問う。問三、問四、問五は内容の正確な読み取りと、根拠となる部分を把握する問題である。問六は文章全体を読み解き、作者の思考に沿う要旨を選択する。問七は本文全体の論旨を踏まえて自分の考察をまとめ、簡潔に文章に表現する力を評価する。

問題二（読解問題）

二〇〇〇字程度の論説文（「しっぽ」という器官を生物学的な側面と文化的な側面から論述）を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。高等学校在学程度の漢字や単語、文学の知識及び技能と、文脈の中で作者が表現していることを正確に読み取る力、本文の主旨を踏まえて自分の思考を文章化し、適切な分量でまとめることで思考力、判断力、表現力を問う。

問一は漢字の音訓両方の読み書き、問四は慣用句の意味と適切な使用ができるかを問う。問二は日本文学の源流についての知識を問う。問三、問五及び問七は、内容を正確に読み取り、簡潔に要約する力を評価する。問六は文脈を理解し、文脈に沿って適切に表現する形容詞を選ぶ問題である。